

女子決勝 浦添一那霸西 後半、ディフェンスをかわしてシュートを決める浦添の新垣陽咲=1日、八重瀬町の具志頭社会体育館（小川昌宏撮影）



## 浦添 要所で守備力発揮 新垣、野底 攻守の要が存在感

ハイライト

2連覇の浦添は要所でじつとい守備力を発揮し、後半で引き離しに成功した。新垣陽咲と野底桃加が攻守の要となり、バス回しや自らの得点でチームを活性化させた。

前半は、7バスローの失敗やバスミスからの遠投などで追られ、15-14で折り返し、GKの仲西涼夏は前半序盤こそ、ボールへの反応が遅れ、遠投から1対1勝負を仕掛けられる決定的な場面でファインセーブし、流れを断ち切った。「前半はほんのりの内容分過ぎ、猛進を図る那覇西に分かった。1本止めてからは本当に調子を取り戻した」とチームに貢献した。

「前から圧をかける攻撃的な守備ができる時はいい流れをつくれていた。けれどミスが出てしまい、リズムに乗れ切れない場面が何度かあった」と吉叶主将。成績と課題を見詰めざらなる成長を目指す。

○・○  
興南は王者の実力を示した。  
勝ちだ。1年の洲鎌化が

## 興南 王者の貫禄

1年・洲鎌 チーム最多13得点



男子決勝 優勝した興南の選手たち

女子決勝 優勝した浦添の選手たち



△ハンドボール  
（具志頭社会体育館）

男子決勝 興南・浦添商 前半、ディフェンスをかわしてシュートを決める興南の洲鎌花（小川昌宏撮影）

# 興南（男子）浦添（女子）Vハンド

【第3シード決勝戦】	
興南	47
コザ	47
△同決勝	2522
那覇国際	28
浦添商	28
コザ	2621
興南	1917
コザ	36
美里	36

△ハンドボール  
（具志頭社会体育館）

△決勝  
浦添 30  
1515  
1114  
25 那覇西

男子決勝 興南・浦添商 前半、ディフェンスをかわしてシュートを決める興南の洲鎌花（小川昌宏撮影）



△ハンドボール  
（具志頭社会体育館）

△決勝  
浦添 30  
1515  
1114  
25 那覇西

©琉球新報 無断での転載、改変、複製、頒布を禁止します